

『さいせき・函館』… 20150323号



今月に入り例年通りの迷惑な大荒らしがまたありました。夏の台風と同じくらいの低気圧で北海道をなめるように各地に被害をもたらしていきました。でもこれでもやく春が来るのかと思っています。冬の厳しさを堪え忍んでこそ春のありがたさを肌で感じる事が出来るのでしょうか。我々にとっては、雪解けと同時に濁水の抑制やら工場内の整理整頓、境界杭の再確認等やる事がいっぱいです。4年目を迎えた3.11の東日本大震災、他各地で震災に遭われ、愛しい家族、親類、友人を亡くされた方々に改めて衷心より哀悼の意を捧げ、被災された全ての方々に心よりお見舞いを申し上げたいと思います。早い復興を願って皆さん、それぞれの分野で頑張っておられる姿を見て、勇気づけられも致します。また、東京電力の福島原発で命がけで復旧作業に中らされている方々に対しても、疲れたとも言えない状況の中で頑張っておられます。感服する次第です。その様な中で4周年追悼式

に出席された天皇皇后両陛下の深々と頭を下げられたお姿を見て、日本人として共に頑張っていきたいと深く感じました。

◇北海道砕石協同組合連合会・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①北海道経済部産業振興局の環境・エネルギー室参事(産炭地・保安)より『埋蔵文化財の保護と開発事業者との調整についての通知がありました。これは、北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課長からの通知で計画区域が世界文化遺産の緩衝地帯或いは、埋蔵文化財等の発見される可能性の高い地区での事業者については慈善協議対象となるというモノです。…函館支部は、認可申請にあたっては、申請書類に各市町の教育委員会との事前協議をこの点について添付書類としているので関係ないと思いますが、詳細を知りたい場合は協会までご連絡下さい。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

①2月27日理事会(15時~協会事務所会議室にて)と親睦会(18時~四季海鮮 旬花にて)を行いました。理事会議題は、『平成26年度決算見込み』、『平成27年度収支予算』についてでした。
また、本年度は北海道地区で2名の死亡災害が発生している事から、当会としても安全意識の高揚を図る事が必要との考えのもと安全備品を会員各社に配布するに至っています。
更に、新たな価格改定のお願いを北海道建設新聞に2月25日に掲載したことから、価格改定の趣旨と説明に理事会として活動することも検討いたしました。

②(有)松田砕石より、3月1日付けで、代表者変更届の提出がありました。
松田泰幸氏から松田憲佳氏に変更となっております。

③(有)松田砕石、前社長、松田泰幸様の奥様、現社長のお母様で松田照美様が3月1日にご逝去されています。
協会として通夜に出席させて頂き、心より哀悼の意を申し上げて参りました。

④4月9日午後2時より理事会を開催いたします。議案は平成27年度通常総会提出書類についてです。
本年度、事業として提案されるものが在れば、受け付けております。ご意見をお寄せ下さい。
私案ですが、「プラント施設の改良についてのポイント」「使用済み施設のリサイクル品」「OR タイヤの在庫」など情報交換的共有についてとかがどうでしょうか。

⑤今後の予定

- ・5月12日(火) 函館支部通常総会(道南地区砕石協同組合、日本砕石協会函館支部) ホテル法華クラブ
- ・5月21日(木) 道本部通常総会 札幌東急イン
函館支部からは、役員全員が出席する予定です。会員の皆様も出席頂きますよう日程調整
お願い致します。

協会に対してのご意見、ご要望がありましたら、いつでもご連絡下さい。